



親の背を見て…

校長 清水 誠

先日、企業を退職されてから小学生に科学実験教室を指導している方々による、6年生への出前授業がありました。卒業を前にし、6年生は総合の学習の時間に、自分の将来の夢に向かって職業調べをしています。そのキャリア教育の一環として、企業で働いた経験を6年生の前で語っていただく授業でした。海外での石油の採掘にかかわる仕事や、プラスチックの研究開発の仕事など、6名の方々の職種は様々でしたが、働くことの苦勞とともに仕事の成果に対するやりがい伝わってくる話でした。

今年も6年生を数名ずつ応接室に呼び、一緒に給食を食べながら一人一人の将来の夢を聞く卒業前の会食会を行っています。スポーツ選手や看護師、薬の開発や動物にかかわる仕事と、どの子も希望に満ちた目を輝かせながら自分の将来像について語ります。そして、その職業を考えた理由を述べるのですが、「自分の親の姿を見てこうなりたい」と考えている子が多いことに気がきました。子どもは、日頃から親の姿をしっかり見ているものだとつくづく感じました。

「親の背を見て子は育つ」という言葉があります。「子どもは親の言うようにはせず、親のするようにする」という意味で使われますが、自分が親になってみて改めて感じることを表現した言葉のように思えてなりません。私の父は、新潟県で高校の教師をしていました。専門は農業科で、車で1時間もかかる山奥の分校に勤務していました。小学生の頃、夏休みにその分校に連れて行ってもらったことがあります。作業着に着替えた父は、別人のようでした。ほんの数名の学生を相手に、農業機械の分解と組み立ての実習を指導していました。道中の景色を見て、冬の間は大雪のために何日も帰って来られない日がある理由がよく分かりました。

ある日、自宅に卒業生が訪れました。卒業生といっても、父と変わらないくらいの年齢に見えるおじさんが、頭を下げてやって来たのです。「仕事のために運転免許をとりたいが、筆記試験がどうしても合格しないので先生に教えてもらいたい」というお願いでした。それから数日、そのおじさんへの個別指導が始まりました。居間のテーブルに教習所のテキストを広げ、父は漢字全てに読み仮名をふりながら、交通ルールを教えてあげました。数か月後、手土産を持っておじさんがやって来ました。免許試験に合格したことを聞き、一緒に喜ぶ父の姿が印象的でした。

自分は、父から一言も教員になるように勧められたことはありませんでした。しかし、今から思うと、父の背中から感じる教えを受けていたのかもしれない。言葉では決して伝わらない親の教育が、子どもの成長期には欠かせないものであると感じます。

～子どもたちの

東京ヴェルディ出前授業（5年） 5年

2月8日（金）にJリーグの東京ヴェルディからコーチ2名を招いて、サッカーの出前授業を行いました。ボールを足で蹴る経験が少ない児童も楽しめるように、手を使ったキャッチやパスなど、ボールに慣れるところから始めました。

体が温まってくると足でボールを蹴ったり、手をつないだミニゲームをしたりし、最後はみんな汗をかくほど夢中になりました。手をつないで運動することで、友達と協力することや相手を思いやることを感じることができました。学級での生活にも生かしてほしいとのお話を聞き、力を合わせることの大切さを学ぶことができました。「楽しかった！」と笑顔で授業を締めくくりました。



馬頭琴交流授業（2年） 2年

2年

2月9日（金）馬頭琴奏者エルデン=ダライさんをお招きして、演奏会を行いました。国語「スーホの白い馬」で学習している馬頭琴を実際に見せていただいたので、子供たちの関心は高く、集中して馬頭琴の音色に聞き入る様子がみられました。馬が駆けるような曲では、手足で拍を取ったり、馬に乗ったりするような仕草で聞く子供たちも多く、情景を感じ取ることができ、大変よい体験になりました。

子供たちからたくさんの質問が出され、馬頭琴のしくみや歴史、モンゴルの人々の暮らし方、民族衣装や住宅の様子など、多くのことを学ぶことができました。



ユニセフ募金

代表委員会

自分たちにできることを考えて、世界で苦しんでいる子供たちを助けたいという思いのもと、代表委員会で話し合い、ユニセフ集会と募金活動を行いました。

ユニセフ集会では、劇やスライドを使って、世界の子供たちが苦しんでいる状況を伝えました。栄養失調で苦しんでいたり、仕事で学校に行けなかったりする子供たちがいるということをどの子も真面目に聞いていました。

募金活動は、2/9（金）、2/10（土）の2日間行い、多くの児童が協力しました。2日間で82,389円が集まりました。一人でも多くの子供が救われることを願い、ユニセフに送りました。ご協力ありがとうございました。



学校生活～



クラブ体験（3年）

3年

2月9日（金）は、朝から子供たちは楽しみでうきうきしていました。運動クラブは、一緒に体を動かして練習をしたり、ゲームをしたりしました。文化クラブは、さまざまな制作を楽しみました。

どのクラブの4・5・6年生も優しく声をかけ、3年生に親切に教えていました。他学年との交流ができることがクラブの良いところだと改めて感じました。活動終了後は教室で、「図工クラブではこまを作ったよ。」「漫画クラブで絵を描いたよ。」とうれしそうに話をする姿が見られました。



二分の一成人式（4年）

4年

2月10日（土）に、二分の一成人式を行いました。10年間、いろいろな方に関わってもらい、育ててもらい大きくなってきました。その感謝の気持ちを自分たちの成長を見てもらうことで伝えました。

いろいろなことができるようになったことをグループごとに発表した「成長の証」、歌詞に思いを込めて歌った「10歳の記念日」「オトナになるって」、心をこめて書いた手紙。呼びかけの声や態度など、すべてのことで感謝の気持ちは伝わったと思います。気持ちがこみ上げてきて涙する子もいました。来年度からは高学年。オトナに近づいていくたびに、たくさんのことを学び、身に付けていく決意もした一日でした。



保育園幼稚園交流会（1年）

1年

2月23日（金）に保育園との交流会、2月26日（月）に幼稚園との交流会を行いました。

最初に、新たに1年生になる年長クラスの子どもたちを迎えるにあたって、どんなことを伝えようか話し合いました。「友達がたくさんできるよ。」「学習は楽しいよ。」「給食はおいしいよ。」と、新しい1年生が安心したり、小学校を楽しみにになったりするように、発表しました。手作りペンダントを喜んでもらったこと、一緒に遊んだことを通して、温かな交流をすることができました。お兄さん、お姉さんらしく、また一歩成長した1年生です。



《3月・4月始めの主な行事予定》

1	木	体育朝会 避難訓練
2	金	6年生を送る会・お別れ会食・委員会活動
5	月	お別れスポーツ大会（5，6年）
6	火	体育朝会
8	木	児童集会 田柄中学校生徒会説明会（6年）
9	金	卒業感謝の会 水曜時程
15	木	音楽朝会
16	金	田柄中卒業式 水曜時程
20	火	給食終 大掃除
21	水	春分の日
22	木	修了式 ※1～4年生 10:20 下校 卒業式予行 10:30～
23	金	第61回 卒業式 
26	月	春季休業日始
4/5	木	春季休業日終 新6年生前日準備 登校 8:30
6	金	1学期始業式 入学式 10:20～
9	月	給食始（2～6年）
12	木	学校説明会・保護者会 456年 13:45～
16	月	学校説明会・保護者会 123年 13:45～
17	火	学力調査（6年） 1年給食始

サクラ草の管理の仕方をホームページに載せました。参考にしてください。

<平成29年度 修了式>

日時 3月22日（木） 8:30～9:00

場所 本校体育館

下校 1～4年 10:20頃

5.6年 12:30頃（卒業式予行練習のため）

※当日は、通知表・修了証を渡します。2学期同様に封筒に入れて持ち帰りますので、お子さんと一緒にご覧いただき、今学期の頑張りや成長したことをたくさんほめてあげてください。ご覧いただいた後は、各ご家庭で大切に保管してください。

<平成29年度 第61回 卒業式>

日時 3月23日（金）10:00～11:45

場所 本校体育館

下校 12:30頃

※卒業生と5年生（在校生代表）が参加します。他の学年はお休みです。

<平成30年度 1学期始業式>

日時 4月6日（金） 8:30～9:00

場所 本校校庭（雨天の場合は体育館）

持ち物 手提げ袋、連絡帳、筆記用具、上履き

下校 3年4年5年 9:30頃

2年 10:30頃

6年 12:00頃

<平成30年度 入学式>

日時 4月6日（金） 10:20～11:00

場所 本校体育館

※新2年生と新6年生は、入学式に参加します。新2年生は歓迎の出し物があります。新6年生は片付け等が全て終了し次第下校します。下校時刻は学年日より等で確認してください。

メール登録について

副校長

今年度も、メール登録をありがとうございました。来年度は今年度のメール登録を学年繰り上げ作業にして行う予定です。学校で学年を一つ上げる作業を行いますので、メールアドレスに変更がない方はそのままにしていれば、次の学年で使用できます。メールアドレスが変更になった方は、来年度再登録をお願いします。6年生及び転出される方は、学校側で春休み中に削除いたします。

3月の生活指導目標 「1年間のまとめをしよう」

生活指導部

平成29年度も最後の月となります。「たがらっ子宣言7」の取り組みが児童に浸透し、規範意識の高まりが見られました。しかし、「あいさつ」については十分に達成できたとは言えません。登校指導をしているとかなり個人差が見られます。まず、家庭や地域でのあいさつをお願いします。進んであいさつできることがベストですが、まずは、あいさつされたら必ず返すことが大切だと考えています。1年間の学習や生活を振り返り、まだできていないところを指導し、今年度のまとめをしていきたいと思ひます。